

# 【 第22回男子ジュニア世界選手権 】

2017年7月15日～7月28日 スペイン・ヴィーゴ

## 試合結果報告 7月21日 (日)

JAPAN	vs	スペイン
11	1st	13
11	2nd	15
	ex	
	ex	
22	TOTAL	28

### 個人得点

No.	NAME	1st	2nd	ex	ex	TOTAL
1	平尾 克己					0
2	高野 颯太		1			1
3	末岡 拓美	1	1			2
6	服部 将成	1				1
7	徳田 廉之介	3	4			7
11	藤田 龍雅					0
13	矢野 世人	2	1			3
15	櫻井 睦哉	1	2			3
16	中村 光					0
17	朝野 翔一郎					0
21	中村 翼					0
22	高橋 海					0
25	川崎 駿	3	2			5
27	大杉 拓巳					0
29	磯田 健太					0
31	青 雅俊					0
TOTAL		11	11	0	0	22

### 戦況

予選ラウンド4戦目の相手は今大会の開催国スペイン。相手のホームで意地を見せたい日本の先発メンバーは、左ウイングから矢野、川崎、中村、徳田、櫻井、高野、GK中村。

日本の7人攻撃を警戒したスペインは、トップを高くあげるディフェンスではなく、6-0ディフェンスから試合に入る。それに対して日本は、開始3分に素早いパス展開から川崎のカットインで1点目を奪う。その後も徳田のロング、櫻井のサイドなど多彩な攻撃をみせる。

DFでは、高野と大杉がDFラインをコントロールし、コート中央や45度付近で何度もフリースローを獲得する。その結果、スペインのシュートを20本に抑えることに成功し、11-13のスペイン2点リードで前半を折り返す。

後半のスタートから、日本はスペインと一進一退の攻防を繰り広げる。DFでは、朝野が相手エース・スアレスの1対1を何度も止め、GK高橋もビッグセーブを連発。それに負けじと、OF陣も奮闘する。7人攻撃で確実に広いスペースを作り、末岡のカットイン、櫻井のサイドなどで確実に得点を重ねていく。

残り9分の時点まで20-21と互角の戦いを見せることができたが、その後、3連続失点を含む7失点により、22-28で敗戦となった。

次のアメリカ戦で今大会の初勝利をねらう。

報告記入者 :

船木 浩斗